

第2次久喜市生涯学習推進計画策定に向けて

1 はじめに

「人生100年時代」、「超スマート社会(Society5.0)」に向けて社会が大きな転換点を迎えるにあたり、生涯学習の重要性は一層高まっております。第2次久喜市生涯学習推進計画は、これまでの計画を継続し発展させるとともに、令和4年3月に行った久喜市生涯学習推進計画に関する市民意識調査の結果から、久喜市の生涯学習の現状と新たな課題を把握し、今後5年間の生涯学習推進の方針と施策を策定するものです。

2 施策の体系について

現行の久喜市生涯学習推進計画の施策体系は、「基本目標—基本方針—施策の柱」で示しておりましたが、第2次久喜市生涯学習推進計画では、第3期久喜市教育振興基本計画にあわせて、「基本理念—基本方針—基本目標」とし、基本目標を実現するための施策を掲げることとします。

3 基本理念

久喜市において、生涯学習をする人は「まなびすと」と称されており、生涯学び続ける久喜市民の手によって久喜のまちをつくっていくという願いをこめて、「まなびすとが輝く 久喜のまちづくり」を基本理念としました。

国では、国民一人一人が生涯を通して学ぶことのできる環境の整備、多様な学習機会の提供、学習した成果が適切に評価され、それを生かして様々な分野で活動できるようにするための仕組みづくりなど、生涯学習社会の実現のための取組を進めています。本市の生涯学習においても、これまで継承されてきた「学ぶ、生かす、繋ぐ、支え合う生涯学習」を合い言葉(基本的な考え方)として、市民の自らの意思による学習のもと、自己実現を図るとともに、市民の手による生涯学習のまちづくりを推進し、久喜市の将来像「人が笑顔 街が元気 自然が豊か 久しく喜び合う住みやすいまち 久喜」を目指していきます。

4 基本方針

市民一人一人の生涯学習を推進するための方向性を明確にするため、基本方針を定めます。

基本方針については、現行と変わらず3つの柱を「自主」、「協働」、「創造」とし、「自主」については、主体的な学びで、自らの生きがいにつなげる、「協働」については市民と行政が共に学び、まちづくりを推進する、「創造」については、学びをとおしてコミュニティが充実し、ふるさと久喜をつくる、としました。

5 基本目標

学ぶ～さまざまな学びの提供～

生涯学習に関する市民意識調査では、生涯の各段階に応じた事業の展開に力をいれていくことが市民から求められていることが分かりました。つまり、ライフステージに応じた学びの充実を進めていくことが必要です。また、国や埼玉県でも誰一人取り残さない包摂的な社会の実現を目指して

おり、本市もこれまで以上に、障がい、性別及び国籍を問わない「共生社会」の学びの支援を行う必要があります。さらに、災害や防犯、環境問題等をはじめとした現代的・社会的課題や、市民ニーズに対応した学びを支援していく必要があります。さらに、新しい技術を活用した「オンラインによる学び」と「対面による学び」の組み合わせで学びをより豊かにします。

- (1) ライフステージに応じた学びの充実
- (2) 共生社会の学びの支援
- (3) 社会的課題や市民ニーズに応じた学びの充実

生かす～学んだことが生かせる場の整備

市民意識調査では、学習の成果を生かしている人は9割弱で、「趣味や健康管理」の割合が高く、自分自身の健康のために生かしていることが分かりました。

自分自身で満足する「趣味や健康管理」にとどまらず、社会教育の更なる充実につなげるため、学習活動を通じた仲間づくりや様々な活動で培った経験を問題解決に生かす力を養います。また、個人の学びから、実生活に即した組織的な学習へつなぎ、地域の中で生かすことにより、達成感や生きがいづくりにつながる学習を支援します。

- (1) 人材の育成・活用
- (2) 学習成果の発表
- (3) ボランティアの充実

繋ぐ～学びで繋ぐネットワークの推進

地域における学習活動を進めるためには、行政がその調整役となり、関係者が連携をし、多様な地域課題等に応じた形態をもつネットワークを構築することが重要です。

学んだ成果が日常生活の中で生かされ、相互に結びつき、刺激し合い、充実させるために、仲間との繋がり、協働での繋がり、事業での繋がりにより、市民の生涯学習機会の整備に努めます。

- (1) 仲間との繋がり
- (2) 協働での繋がり
- (3) 事業での繋がり

支え合う～学びを支え合う体制づくり

生涯学習は、市民生活全般に関わる広範な領域にわたるため、行政において全庁的な推進体制を整え、久喜市の生涯学習を推進していきます。

また、市民の声に耳を傾け、ニーズを的確に把握する仕組みの充実を図り、市民と行政が一体となって生涯学習を推進します。

未来を担う明るく元気な子どもたちの健やかな成長を学校・家庭・地域が協力して継続的に支えていくことで、久喜市も一層元気になります。あらゆる世代の多くの市民が、地域課題の解決に向けて、地域活動に参画していくことで、地域も一層元気になります。そのためにも、学習成果を市民同士で共有し、新たな交流が生じる仕組みづくりを推進していきます。

- (1) 情報提供体制の強化
- (2) 相談体制の強化
- (3) 学校・家庭・地域の連携強化